

葉栗連区

令和4年7月

地域づくり協議会だより 69号

発行日：令和4年7月1日 発行者：葉栗連区地域づくり協議会

一宮市大毛字南出120番地（葉栗出張所内） 電話：28-9001

葉栗連区の人口と世帯数 <2022.6.1 現在> 人口 16,379人（男 8,004人 女 8,375人）世帯数 6,810世帯

☆ 令和4年度地域づくり協議会 部会開催 ☆

令和4年度の地域づくり協議会の各部会が開催されました。各部会の事業を紹介します。

安全安心部会・・・交通安全推進事業・防犯活動推進事業・資源回収推進事業・防災訓練推進事業・防犯カメラ設置事業

ふれあい福祉部会・・・敬老会事業・見守りネットワーク推進事業・木曾川堤（サクラ）保全事業

生涯健康部会・・・簡単料理教室・健康づくりウォーキング事業・ウォーキングマップ作製事業

広報部会・・・地域づくりだより発行・地域の催事、歴史、各種団体の活動紹介



安全安心部会



ふれあい福祉部会



生涯健康部会



広報部会

学校長 新任挨拶

葉栗中学校 校長 池山 清二氏 挨拶

「愛情と笑顔あふれる学校づくりをめざします」

前任の長谷川 伸弘校長先生からバトンを受け取り、この4月から校長としてお世話になることになりました池山 清二です。

私は、昨年度葉栗中学校の教頭として勤め、強く感じたことがあります。

それは、生徒の皆さんが本当に素直で明るく、何事にもまじめに取り組むことができるということです。どの行事にも真剣に取り組むみなさんの姿はとても素敵でした。朝の黙々清掃も本当に立派です。さらに、保護者の皆さまが学校に協力的に動いてくれるということです。

新型コロナウイルス感染拡大を受け、様々な行事を行う際に、常開催の有無や保護者の参観について悩まされました。しかし、その都度保護者の方は感染症対策をしっかりと行い、学校からの無理なお願いもお聞きいただき、のちの感染拡大につながるようなことはありませんでした。

まだまだ感染拡大が心配される状況ではありますが、葉栗中学校の教職員が一致団結して、やれない理由を探すのではなく、限られた条件の中でできることを工夫してやっていきます。

長谷川校長先生の意志を引き継ぎ、愛情と笑顔あふれる学校づくりをめざしていきますので、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



葉栗小学校 校長 河合 洋一氏 挨拶

はじめまして。この度、葉栗小学校の校長を拝命いたしました河合洋一です。

歴史ある本校に就任しましたことを嬉しく思うとともに、重責に身が引き締まる思いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、私がめざす学校は「学校にかかわるすべての人が笑顔になれる学校」です。子どもたち、保護者の方、学校職員だけでなく、地域の方も含めて皆さまが笑顔になれるような学校をめざし、日々教育活動に取り組んでいきたいと思っております。そのための合言葉として、「ハッピースマイル」を掲げました。

まだまだコロナの感染収束には向かえませんが、地域の皆さまのお力もお借りしながら、合言葉「ハッピースマイル」のもと、子どもたちのために少しでもやれることに取り組んでいきたいと思っております。ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



葉栗北小学校 校長 森 一寿氏 挨拶

今年度より葉栗北小学校長として赴任しました森一寿です。

歴代の校長先生方と地域の皆さまが築き上げてきた伝統ある葉栗北小学校の校長として、これからも地域とともに発展できる学校を目指していきたいと考えております。

本校は本年度も「伸びよ たくましく」の精神を学校教育の前面に生かし、全教職員が力を合わせ、子どもたちの笑顔あふれる学校となるよう教育活動を進めてまいります。

新型コロナウイルス感染対策として、学校行事等への地域の方の参加を制限しているため、なかなか子どもたちの学校生活の様子を見ていただくことができていません。

学校の日常の教育活動を皆さまに知っていただけるよう積極的に学校ウェブサイトでも公開していきますので、ぜひご覧いただけると幸いです。今年度もご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



☆ 君もサバイバルマスターになろう！ ナイフ編 ☆



5月22日(日)、138タワーパークで防災チャレンジ『君もサバイバルマスターになろう！ナイフ編』が開催されました。

この講座は、災害時に生き延びるために必要なスキルを学びながら、自ら考える力を身につけます。

今回の「ナイフ編」では、初めに、災害時において「空気」「水」「食べ物」「火」「避難所」が必要であることを学び、今回のテーマであるナイフの種類・用途、利便性、取り扱いの注意など基本知識を十分理解することから始まりました。

今回の講座では、身近にある物からナイフを使って道具を作ることテーマとして、角材や木の枝から「箸」を作ることに挑戦しました。

「ナタ」や「斧」を使って角材を割ることから始めましたが、道具の使い方がわからず苦戦していました。講師の手ほどきを受け、角材が割れると喜びの声が上がっていました。

「箸」を作ることができる太さまで何回か角材を割り、ナイフ(今回はカッターナイフ)を使って思い思いの「箸づくり」に頑張っていました。

日頃から災害に備えて物資を準備しておくこと、ない場合は、自分で物を作り、他の人の分も作ってあげる「共助」の行動を学ぶことができた有意義な講座でした。

7月24日(日)10:00~16:00「シェルター編」が開催されます。参加費一人3,000円。

葉栗連区の方は、優先して参加することができます。今後いつ起きるか分からない災害に備えて、ぜひ参加してはいかがでしょうか？

主催：138タワーパーク管理事務所

協力：一般社団法人72時間サバイバル教育協会・葉栗連区地域づくり協議会

詳しくは、138タワーパーク事務所(☎0586-51-7105)までお尋ねください



過去から学ぶ地震対策 ③

地域づくり協議会だより4月号では、「家の中にいるときの地震対策」について紹介をしましたが、今回は「屋外にいるときに地震が起きた場合の対応と注意事項」について、愛知県ホームページ「防災・減災お役立ちガイド」より紹介します。《文献：愛知県ホームページより》

そんなとき
どうする



車を運転中

- ハンドルをしっかりと握り、徐々にスピードを落とし、道路の左側に止め、エンジンを切る。
- 揺れがおさまるまで冷静に周囲の状況を確認して、カーラジオで情報を収集する。
- 避難が必要なときは、キーはつけたまま、ドアロックもしない。車検証などの貴重品を忘れずに持ち出し、徒歩で避難を。



海岸付近

- 揺れを感じたら、ただちに高台などの安全な場所に避難する。津波警報や注意報が解除されるまでは海岸に近づかない。



路 上



- 倒れそうな電柱や垂れ下がった電線に注意。
- 近くに空き地などが無いときは、周囲の状況を冷静に判断して、建物から離れた安全性の高い場所へ移動する。

- その場に立ち止まらず、窓ガラス・看板などの落下物から頭をかばんなどで保護して、空き地や公園などに避難する。
- ブロック塀や自動販売機などには近づかない。



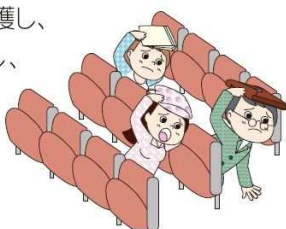
電車などの車内

- つり革や手すりに両手でしっかりとつかまる。
- 途中で止まっても、非常コックを開けて勝手に車外へ出たり、窓から飛び降りたりしない。
- 乗務員の指示に従って落ちついた行動を。



劇場・ホール

- カバンなどで頭を保護し、座席の間に身を隠し、係員の指示を聞く。あわてず冷静な行動を。



デパート・スーパー

- カバンなどで頭を保護し、ショーウィンドウや商品などから離れる。柱や壁ぎわに身を寄せ、係員の指示を聞き、落ちついた行動を。



☆ 一宮市の花「キキョウ」が咲きました。 ☆

昨年、市制施行100周年の葉栗連区の記念事業として各町内、学校関係に配付しました一宮市の花「キキョウ」が、ひと冬を超え咲き始めました。近くの場所をご覧ください。

